

第7回 樟蔭ファッションセミナー  
「プロポーションとアンダーウェアの変遷」



百々<sup>もも</sup>  
徹<sup>とある</sup>

神戸ファッション美術館学芸員

- 平成20年4月26日(土)
- 14時00分~16時00分(開場13時30分)
- 大阪樟蔭女子大学小阪キャンパス(円形ホール)

大阪樟蔭女子大学

URL <http://www.osaka-shoin.ac.jp>

■ 申込み・問合せ先

被服学科・樟蔭ファッションセミナー事務局

Tel/Fax 06-6723-8227

お申込みは電話・FAXまたはメール(fashionseminar@osaka-shoin.ac.jp)で、4月24日(木)までをお願いします。

# 平成20年度 大阪樟蔭女子大学 公開講座

## 第7回 樟蔭ファッションセミナー

主管：大阪樟蔭女子大学 学芸学部 被服学科

日本で唯一、服飾から化粧やヘアスタイルまでファッション、すなわち装うことのすべてを学べる大阪樟蔭女子大学被服学科では、2006年より3ヶ月ごとに樟蔭ファッションセミナーを開催しています。

ファッションの着る楽しみ、デザインし科学して創る楽しみ、あるいはメイクやヘアスタイルで変身するといったおもしろさを味わうだけでなく、ときには知的好奇心をくすぐる最先端の情報に接することでファッションに対する多様な見方、考え方を学んでいただければ幸いです。

ファッションに美的かつ知的なセンスが要求される時代です。ふるってご参加下さい。

## プロポーションとアンダーウェアの変遷

### ■講師と講演内容

ももとおる  
百々 徹

神戸ファッション美術館学芸員

関西大学社会学部マス・コミュニケーション専攻ならびに同大学文学部哲学科倫理学・宗教学専攻卒業。1993年4月から神戸ファッション美術館に学芸員として勤務。現在は美術館服飾講座をおもに担当。服飾史、服飾文化論、被服身体論。著書『ファッション学のすべて』（鷲田清一編/共著/新書館）。

今、巷には相反する二つのメッセージがあふれています。一つは、おいしい料理やスイーツを紹介する記事や番組が伝える「もっと食べなさい」というもの。もう一つは、健康に過ごすため、あるいはカッコよくなるために「もっと痩せなさい」というもの。この二つの矛盾するメッセージに翻弄されながら、わたしたち現代人は自分のプロポーションについて悩み、あくなき努力を課せられています。『衣服のアルケオロジー』の著者フィリップ・ペローは、“身体という柔らかい蠶の上に、それぞれの社会が自らの刻印をしるしている”と述べていますが、時代や場所が違えば人々の身体に対する理想の形は大きく異なります。では、わたしたちの身体の理想は、いつごろどのように形成されたのでしょうか。時代とともに移り変わってきたプロポーションと、それを形づくるアンダーウェアの変遷について振り返ってみます。

# 大阪樟蔭女子大学

# 学芸学部



被服学科

アパレル専攻・化粧文化専攻

### ■申込み先・申込み方法

電話・FAX・E-mailにて4月24日(木)までをお願いします。

電話・FAX：06-6723-8227

E-mail：fashionseminar@osaka-shoin.ac.jp

樟蔭ファッションセミナー事務局

〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26 大阪樟蔭女子大学・被服学科内

### 小阪キャンパスへのアクセス

●大阪方面から/[JR環状線]大阪駅⇒鶴橋駅[近鉄奈良線]⇒河内小阪駅(30分)  
近鉄奈良線・河内小阪駅下車西へ 徒歩3分

●駐車場はありません。お車での来場はご遠慮ください。



メールアドレス

**KOSAKA**  
Campus

URL <http://www.osaka-shoin.ac.jp>

TEL 06-6723-8181(代表)